

平成 16 年 11 月 16 日

～道路とレールを自在に行き来できる

「デュアル・モード・ビークル Dual Mode Vehicle (DMV) 」

の営業線区における**冬期走行試験**を実施します～

JR 北海道では、6 月～8 月にかけて約 2 ヶ月間、DMV 試験車の各種走行試験（走行安定性、乗り心地など）を学園都市線（石狩月形～晩生内）で実施してきましたが、このたび、営業線区において線路閉鎖で安全を確保のうえ、冬期試験を兼ねた長期走行試験を実施します。

1. 試験の目的

- (1) 耐寒耐雪（雪と寒さ）の確認
- (2) 長期的な走り込みによる摩耗部品等の耐久性確認
- (3) 急勾配（20%以上）急曲線（R300m以下）での走行性能確認
- (4) 目標速度 70km/h での走行確認

2. 試験の概要

- (1) 試験期日
平成 16 年 12 月 13 日～平成 17 年 3 月 31 日
- (2) 試験区間
日高本線 様似駅～浦河駅間・静内駅～蓬栄駅間
- (3) 試験行程
1 日 4 回程度、線路及び道路を走行します。
- (4) 試験項目
 - ・耐寒耐雪の確認
 - ・タイヤ及び車輪等摩耗状態の確認
 - ・走行安定性の確認
 - ・乗り心地の確認など

3. 今後の計画

- (1) プロトタイプ製作
- (2) プロトタイプによる走行試験
 - ・連結運転の確認など